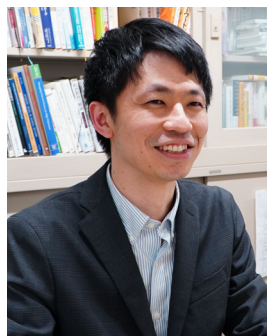


子どものウェルビーイングのために 児童・生徒のviewsを尊重する学校づくり

不登校の児童生徒数や子どもの自殺者数は依然として増加傾向にあります。近年の調査では、子どもの幸福度には「学校の居心地の良さ」が関係しており、学校で自分の意見を言える子どもほど、学校を居心地の良い場所と感じていることが示されています。本講座では、「子どもの意見表明権」の実質的な保障について、専門家の解説をもとに改めて考えます。日々の学校生活の中でどのようにして子どもが意見を表明しやすい環境をつくるか、表明された意見をどのように尊重・反映するか、また声を上げやすい子どもだけでなく、学校で困難を抱える子どもや、社会的に不利な状況に置かれている子どもなどを包摂し、あらゆる子どもに意見表明・参加の権利を保障するためにはどのような配慮や工夫が求められるか、といった課題の解決に向けた具体的なヒントを学びます。



講師

ふるた ゆういち
古田 雄一

筑波大学
人間系 助教

東京大学大学院教育学研究科修士課程、筑波大学大学院人間総合科学研究科博士後期課程修了。博士(教育学)。専門は教育学(教育政策/教育経営)。子どもの声や参加、シティズンシップ教育、公教育と民主主義、日米の現代教育改革などに興味をもち、日本とアメリカを主なフィールドとして研究に取り組んでいる。また、生徒参加による校則見直しや学校づくり、子どもの声の政策反映の取り組みなどにも携わる。認定NPO法人カタリバ「みんなのルールメイキングプロジェクト」プログラム/効果検証 設計・実施協力。『現代アメリカ貧困地域の市民性教育改革—教室・学校・地域の連関の創造』(東信堂、2021年、単著)、『校則が変わる、生徒が変わる、学校が変わる—みんなのルールメイキングプロジェクト』(学事出版、2022年、共編著)、『世界に学ぶ主権者教育の最前線—生徒参加が拓く民主主義の学び』(学事出版、2023年、共著)など。

参加方法

お申込みはこちら



<https://form.run/@R8-lecture-training-01>

以下のWebフォーム(QRコード)、電話のどちらかでお申込みください。

電話 **03-6722-0123**

電話でお申込みの場合は、以下の内容をお知らせください。

- ①代表者名②参加人数③参加形式(会場・オンライン)④電話番号⑤受講案内送付先⑥託児の希望⑦障害等による必要な配慮の有無(有の場合は内容)

申込締切 **会場 2026年 9月1日(火) 正午**
オンライン 2026年 9月4日(金) 正午

※ご提供いただいた個人情報は、申込手続き以外には使用いたしません。

情報保障・託児を希望される方は、講座申込時に併せて8月25日(火)正午までにお申込みください。

その他

- お申込みを頂いた方にはメールまたは郵送にて受講案内をお知らせいたします。9月7日(月)までに受講案内が届かない場合は、お手数ですがお問合せください。

アクセス

- 都営三田線 芝公園駅 A1出口から 約250m (エレベーターはA3出口)
- 都営浅草線・都営大江戸線 大門駅 A3出口から 約700m (エレベーターはA1出口)
- JR線・東京モノレール 浜松町駅 金杉橋口から 約800m (エレベーターの利用は改札で駅係員にお尋ねください)

※身体障害がある方や、公共交通機関の利用が難しい方の専用駐車スペースを用意していますので、事前にご連絡ください。

お問合せ 東京都人権プラザ

〒105-0014 東京都港区芝2-5-6 芝256スクエアビル1・2F
TEL 03-6722-0123 E-MAIL fukyu3103@tokyo-jinken.or.jp
URL <https://www.tokyo-hrp.jp/>

東京都 **人権プラザ**
TOKYO METROPOLITAN HUMAN RIGHTS PLAZA

LINE 公式アカウント

